

進捗報告書（実行団体）

事業名:	もったいないを「笑顔」と「絆」に
資金分配団体:	一般社団法人全国フードバンク推進協議会
実行団体名:	一般社団法人フードバンクびわ湖
実施時期:	2021年6月～2022年2月
事業対象地域:	滋賀県
事業対象者:	生活困窮者、母子父子家庭、外国籍住民、その他方等

Version 1.2

日付: 2021年10月31日

I. 事業概要

<p>事業概要</p> <p>地域で困りごとを抱えた方に滋賀県の地域資源を活用した商品やサービスを提供するフードバンク事業を行います。（※域外の食品も活用します）また、仕分けや宅配の活動の中で働きづらさを抱える人の地域雇用を創出します。</p> <p>本事業は、「余剰食材を減らす、必要な所に届ける、地域の人に仕事を作る。サポート側のつながりを広げネットワークづくりを行う。」といった、食品の提供を行う側と受ける側と言うフードバンク活動だけでなく、地域社会にも関係する新しいフードバンクのカタチを創る。</p>
--

II. 進捗報告の概要

<p>総括</p> <p>全体として、内容の変更や中止、遅れなど、一部調整しながらではあるが、想定活動を順次進めている。懸念点は、諸団体や企業などのネットワークづくり。当初予定をしていた、企業や他団体への訪問が、緊急事態宣言等の影響により、スムーズに行えない状況となっている。支援件数等は、不安定な社会情勢の影響で支援要請が多く、想定を上待っている状況。</p>
--

III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
<ul style="list-style-type: none"> ・ 困窮世帯への食料支援に使用する食品の重量 ・ 困窮世帯への食料支援件数 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 困窮世帯への食料支援に使用する食品の重量は、災害備蓄品の取り扱いや緊急事態宣言に伴う学校給食食品の対応、感染症により影響を受けた企業からの寄贈があり前年度以上の実績が想定でき、当事業の目標値に対して順調に推移している。 ・ 困窮世帯への食料支援件数についてもフードパントリーや従来の個配だけでなく、アウトリーチ型の活動や拠点を活用した支援活動も予定しており、当事業の目標値に対して順調に推移して行くもと考えられる状況。

活動	進捗状況	概要
<ul style="list-style-type: none"> ・ 困窮世帯への食料支援に使用する食品の重量 ・ 困窮世帯への食料支援件数 	ほぼ計画通り	行政や社会福祉協議会と連携して取り組んでいるフードパントリーやフードドライブ。及び企業や諸団体、個人からのフードドライブによる活動。

IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

<p>自由記述</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 行政・社会福祉協議会・その他支援団体と連携関係を構築し生活困窮世帯の早期の把握、早期の食料支援の実施が可能な体制を構築、維持する。①拠点整備に伴い、各団体との連携や常時支援できる体制を構築する準備ができる。整備を急ぎたい。 ・ 食料を複数回に渡って届けることで、継続的に生活困窮世帯と関わりを持ち、見守りを行う。②夏季・冬季の休暇に併せてアウトリーチ型で子供のいる困窮世帯に見守りと食糧支援を行って。 ・ 行政や社会福祉協議会、支援団体と連携関係を構築することにより、困窮世帯に食料支援を行うだけでなく、就労支援や様々な公的支援制度につながる状態を目指す ③拠点整備に伴い、各団体との連携し、マッチングやコーディネートできる体制を整備している。サポートステーションと社協と協議中。

V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥2,733,333	¥0	¥2,733,333	¥477,433	17%
	管理的経費	¥0	¥0	¥0	¥0	0%
合計		¥2,733,333	¥0	¥2,733,333	¥477,433	17%

補足説明	拠点整備が12月に完了予定。その予定に合わせる形で支出の計画をしている。
------	--------------------------------------

VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応
<p>時勢上、貧困環境下にある家庭が増えているが、十分な支援ができるよう対応するには、連携できる団体を増やす必要がある。想定していた企業等との連携についても、訪問等が充分でない。小規模事業所や個人商店などにも意識を向け、緩やかなコミュニティづくりも視野に入れて取り組みたい。フードパントリーやフードドライブにおいても、時勢上に対する配慮で計画変更になるなど、感染症による対人感情が、想定以上に事業の遂行に影響を与えている。感染症の対策をしながら活動できるよう工夫とWebを活用して活動のPRを行いたい。</p>

VII. その他

自由記述
特になし

VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	有り	・びわ湖放送 地域ニュースコーナー フードパントリーについて
広報制作物等	無	
報告書等	無	

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	はい	